

平成24年度

# 自然再生士資格試験



受験の手引き

# 平成24年度 自然再生士資格試験 受験の手引き

## < 目 次 >

### 1. 自然再生士資格制度の概要

(1) 「自然再生士」とは.....	1
(2) 自然再生士資格制度の基本構成.....	1
(3) 自然再生士資格試験スケジュール.....	2

### 2. 自然再生士資格試験の案内

(1) 受験資格.....	3
(2) 自然再生士資格試験.....	3
(3) 受験手続き.....	4
(4) 試験内容.....	5
(5) 受験に際しての注意.....	5
(6) 合否判定.....	6
(7) 登録・認定.....	7
(8) 登録更新・再認定.....	7

### 3. 受験申込書の記入について

(1) 記入方法.....	8
(2) 申込書等の書式.....	10

# 1. 自然再生士資格制度の概要

## (1) 「自然再生士」とは

「自然再生士」とは、自然再生に必要な知識・技術・経験を有する、自然再生の推進者です。

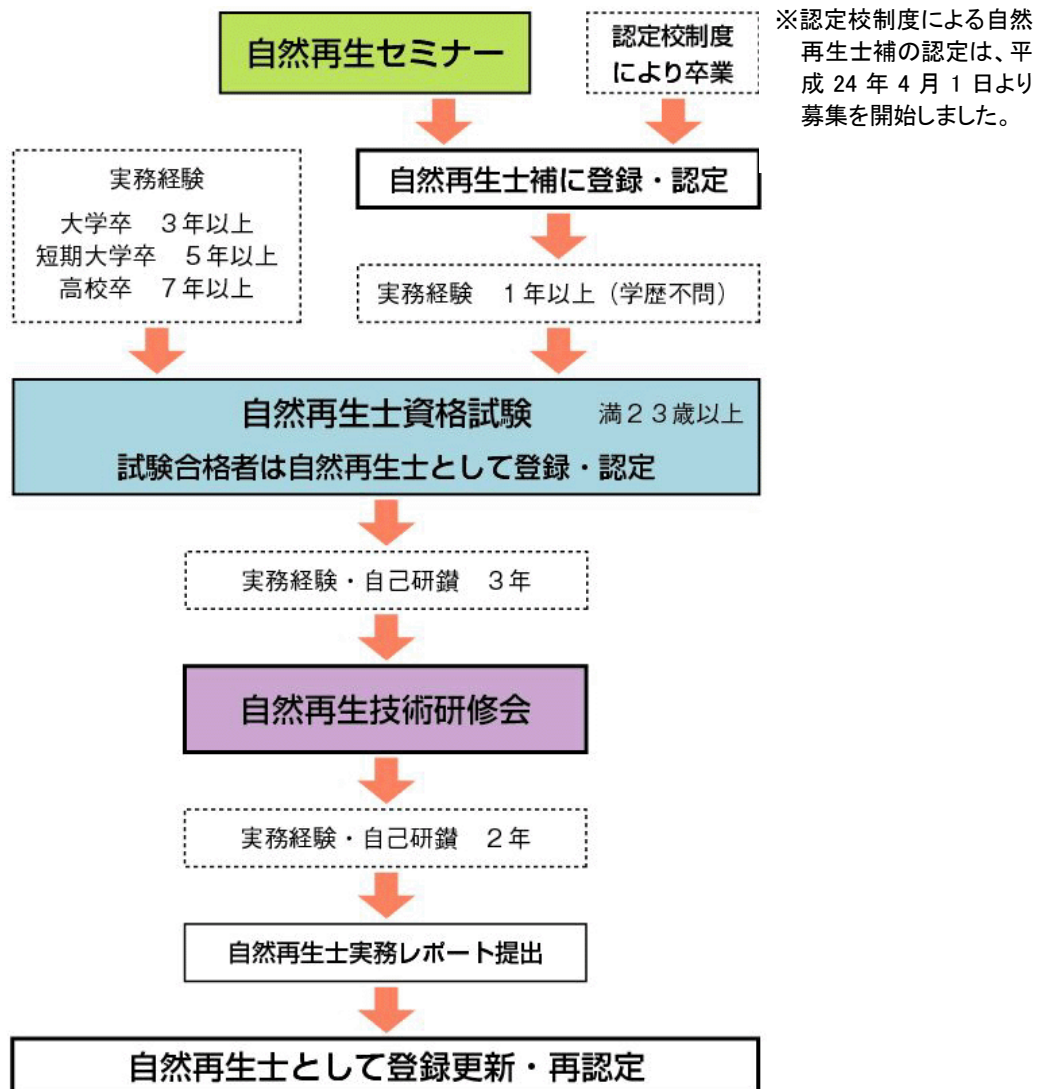
「自然再生士」には、自然再生に係る事業全体を把握し、調査・計画・設計・施工・管理の、各々の事業段階において行われるべき業務や活動において、これに係わる人々をコーディネートするとともに、自ら担当する自然再生を実行できる能力が求められます。

<資格名称>

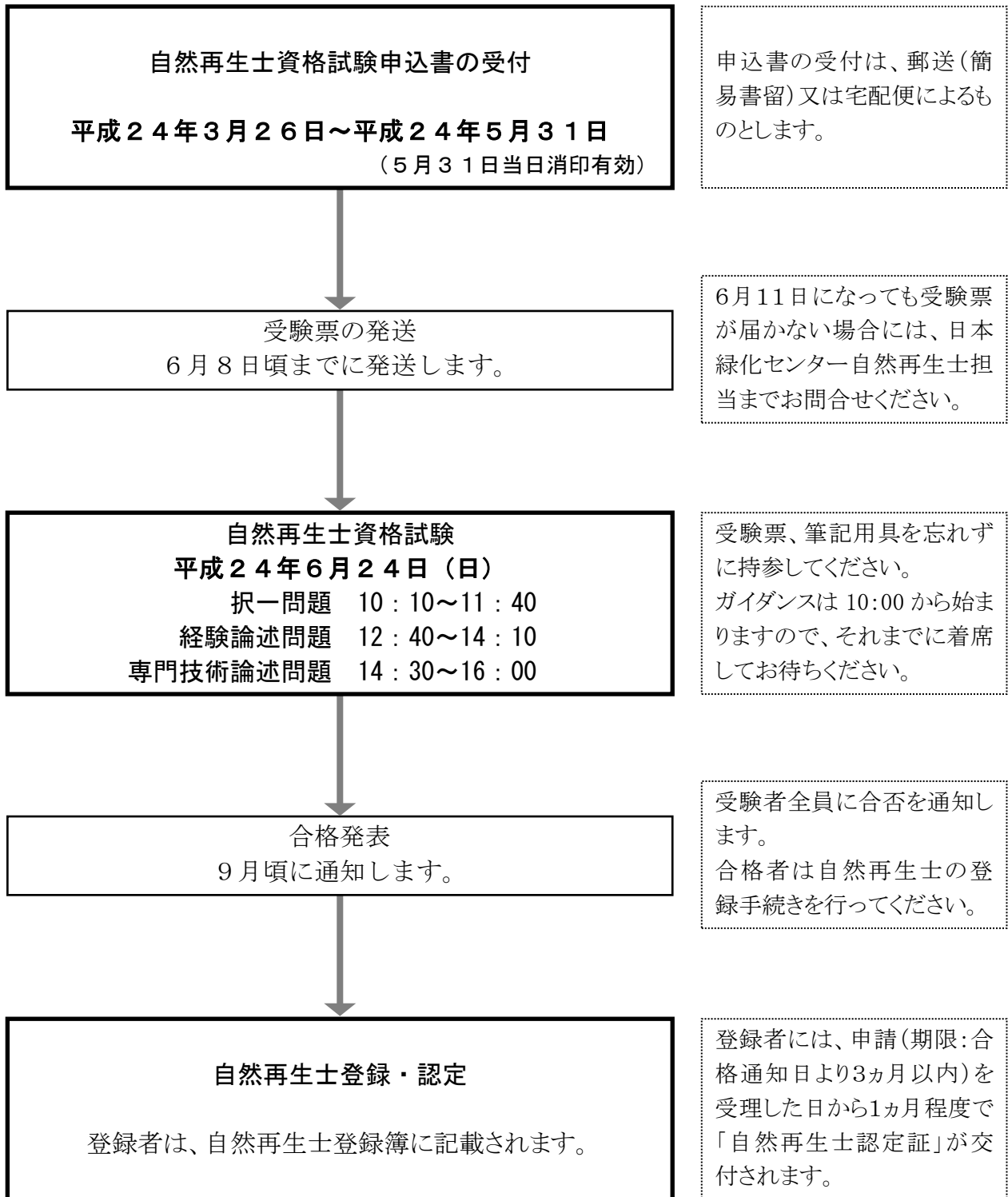
# 自然再生士

Nature Restoration Promoter

## (2) 自然再生士資格制度の基本構成



### (3) 自然再生士資格試験スケジュール



## 2. 自然再生士資格試験の案内

### (1) 受験資格

満23歳以上（受験年度の4月1日時点）の方で、自然再生に係る以下の実務経験年数を有する方が受験できます。

- ① 大学卒                    3年以上
- ② 短期大学卒            5年以上
- ③ 高校卒                   7年以上
- ④ 自然再生士補        1年以上

注)

- ・自然再生に係る実務経験には、社会人になってからのボランティア活動や、調査・研究、人材育成（環境教育等）も含まれます。
- ・在学期間中に行われた活動や研究は実務経験に含まれません。
- ・自然再生士補の方は、自然再生士補となる以前の実務経験も含まれます。

### (2) 自然再生士資格試験

試験日時	平成24年6月24日（日）10:00～16:00
集合時間	10:00 からガイダンスが始まりますので、受験番号によって指定された位置に着席してお待ちください。
入室時間	9:30 から入室できます。お時間にゆとりを持ってお越しください。
試験会場	東京農業大学 世田谷キャンパス（詳細は受験票と一緒に送付します）

#### <時間割>

時間	内容
10:00～10:10	ガイダンス
10:10～11:40	択一問題
11:40～12:40	<休憩>
12:40～14:10	経験論述問題
14:10～14:30	<休憩>
14:30～16:00	専門技術論述問題

### (3) 受験手続き

#### 1) 受験手続きに必要な書類等

- ① 自然再生士資格試験申込書（様式第1号） p11
  - ・貼付する写真は本人単身、無帽、胸から上、最近6ヵ月以内撮影のものとし、裏面には、氏名、本籍地を油性ペンで記入してください。
- ② 実務経歴書（様式第2号） p12
- ③ 実務経験確認書（様式第3号） p13
  - ・自然再生士補の方は、自然再生士補認定証の写しを本書類に添付してください。
- ④ 受験手数料の振込証明書（所定の欄に貼付）
- ⑤ 写真 1枚
  - ・①（様式第1号）に貼付した写真と同じものを、もう1枚クリップ止めしてください。
  - ・写真の裏面には、氏名、本籍地を耐水性ペンで記入してください。
- ⑥ 郵便ハガキ（受験票用） 1枚
  - ・受験番号及び受験会場を記入の上、6月8日頃までに返送いたしますので、表面に宛名[受験者本人の郵便番号・住所・氏名]を必ず明記してください。

#### 2) 申込書の受付

- ① 申込書の受付は、郵送（簡易書留）又は宅配便によるものとします。
- ② 受付期間 平成24年3月26日～平成24年5月31日（当日消印有効）
- ③ 送付先

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル  
財団法人 日本緑化センター 自然再生士担当 宛

#### 3) 受験手数料のお振り込み

- ① 受験手数料 15,000円（税込）
- ② 振込先 三井住友銀行 東京公務部

##### 《受験手数料の振込先》

振込銀行名	三井住友銀行 東京公務部(096)
預金の種別	普通預金
口座名	ざいにほんりよつかせんたー (財)日本緑化センター
口座番号	0000453

##### 又は郵便振替

口座名称	財団法人 日本緑化センター 自然再生士試験
口座番号	00140-6-250144

## (4) 試験内容

### 1) 試験内容と配点

設問内容	問題数	配点	時間
択一問題	30題 4者択一	30点満点 (1題1点)	90分間 10:10~11:40
経験論述問題	1題 800字	40点満点	90分間 12:40~14:10
専門技術論述問題	5題の内2題選択 800字(1題400字)	30点満点 (2題合計)	90分間 14:30~16:00

### 2) 択一問題

択一問題は、以下の分野から出題されます。

- ① 自然再生総論
- ② 計画・設計
- ③ 施工・管理
- ④ 生態系(植物、鳥類、昆虫など)
- ⑤ 技術者倫理・関連法規

### 3) 経験論述問題

経験論述問題は、実務経歴書に記載された実務経験の中から1つを選んで、800字以内で論述します。

### 4) 専門技術論述問題

専門技術論述問題は、以下の分野から出題される問題から、2題を選んで、1題あたり400字以内で論述します。

- ① 企画・計画分野
- ② 設計・設計監理分野
- ③ 施工・施工管理分野
- ④ 維持管理分野
- ⑤ 市民活動分野

## (5) 受験に際しての注意

### 1) 受験に必要なもの

試験中は、以下のもの以外はカバン等にしまってください。

- ① 受験票(机の受験番号の下に、試験監督員に見えるように置いてください)
- ② 筆記用具(黒色の鉛筆(B)、シャープペンシル(B)、消しゴム)
- ③ 時計(携帯電話は不可)
- ④ その他(財)日本緑化センターが許可したもの

## 2) 受験に際しての注意事項

- ① 試験当日は9：30から入室できますので、お早めに来場してください。
- ② 10：00からガイダンスが始まりますので、それまでに受験番号によって指定された場所に着席し、受験票を机の上に置いてください。
- ③ 受験票を忘失した方は、必ず受付で再発行を受けてください。受験票がないと受験できません。
- ④ 試験室内では試験監督員の指示に従ってください。従っていただけない場合は退室していただき、「失格」となる場合があります。
- ⑤ 携帯電話等の通信機器・電子機器は、試験室内では電源を切り、カバン等にしまってください。
- ⑥ 試験開始後30分以内、および試験終了10分前からは途中退出できません。
- ⑦ 途中退出をする場合には、試験問題は机の上にふせて置き、解答用紙のみを試験監督員に提出し、荷物をすべて持参して退出してください。
- ⑧ 試験問題は持ち帰ることができません。
- ⑨ 試験室内は禁煙です。休憩中の喫煙は定められた場所以外では厳禁です。
- ⑩ 試験中のペットボトルの持ち込みはできますが、保温ケースや水筒、缶は持ち込めません。
- ⑪ 昼食、飲み物は各自で準備してください。ゴミはお持ち帰りください。

## (6) 合否判定

### 1) 択一

- ・ 15点未満（30点満点）の場合には不合格となります。
- ・ 15点以上の場合に論述の採点が行われます。

### 2) 経験論述

- ・ 経験論述は、自然再生士試験問題検討委員が採点します。
- ・ 24点未満（40点満点）の場合には不合格となります。

### 3) 専門技術論述

- ・ 専門技術論述は、自然再生士試験問題検討委員が採点します。
- ・ 2題合計で12点未満（30点満点）の場合には不合格となります。

### 4) 合否判定

- ・ (1)～(3)で不合格とならず、かつ(1)～(3)の合計点数が60点以上（100点満点）の場合に合格基準に達したと判定されます。

## (7) 登録・認定

### 1) 合格発表

- ・平成24年9月頃、受験者に合否通知書を郵送します。
- ・電話による合否の問い合わせには応じかねますので、ご了承ください。

### 2) 登録申請

- ・合格者に対して、自然再生士登録手続きの案内を行いますので、合格通知日より3ヵ月以内に登録の手続きをお願いします。
- ・登録手数料は10,000円(税込)です。
- ・登録者は、自然再生士登録簿に記載されます。

### 3) 認定書の送付

- ・登録者には、申請を受理した日から1ヵ月程度で「自然再生士認定証」が交付されます。

## (8) 登録更新・再認定

### 1) 初回登録更新

- ・自然再生士として認定を受ける有効期間は5年間です。
- ・登録更新手数料は10,000円(税込)です。
- ・以下の事項を満たした場合は、登録更新・再認定を受けることができます。
- ・詳細は、更新手続きが必要となる年度にご案内します。

#### ① 自然再生技術研修会(有料)を修了

初回登録更新のみで、それ以降の自然再生士登録者を対象とした自然再生技術研修会の実施はありません。

#### ② 指定されたCPD単位の取得

5年間で合計125単位が必要です。

#### <日本緑化センター独自のポイント制度>

CPD単位が5年間合計125単位に満たない場合においては、日本緑化センター独自のポイント制度を定めて、加算できるものとします。

例) NPO等に参加して自然再生活動を行った場合には、その活動時間や活動による効果などを活動レポートとして提出していただくことで、それを独自ポイントとして換算します。

#### ③ 自然再生士実務レポートの提出

自然再生士として携わった業務や活動や人材育成(環境教育を含む)などについての「自然再生士実務レポート」の提出が必要です。

### 3. 受験申込書の記入について

#### (1) 記入方法

##### 1) 自然再生士資格試験申込書（様式第1号）

###### ① 氏名・押印

氏名とふりがなは、姓と名を分けて記入してください。

受験票ならびに合否通知、認定証は申請による氏名に基づいて発行・発送を行いますので、楷書で正確に記入してください。押印も必ず確認してください。

###### ② 性別

男性と女性のどちらかを○で囲んでください。

###### ③ 生年月日

生年月日は、和暦のひとつを○で囲み、申込み時点での満年齢を記入してください。

合わせて西暦も併記してください。

###### ④ 本籍地

本籍地は、都道府県までの記入としてください。

###### ⑤ 現住所

発送物が確実に届くように、マンション・アパート名、棟番号、部屋番号を正確に記入し、同居の場合は、同居先名を記入し、配達者が確実に分かるように記入してください。

住所には、ふりがなをふってください。

電話番号は、自宅ならびに携帯をお持ちの方は、携帯番号もご記入いただき、確実に連絡がとれる番号の種別(自宅、携帯)を○で囲んでください。

###### ⑥ 都道府県コード

⑤ 現住所の都道府県の対応する数字を、次の表から選んで記入してください。

1	北海道	11	埼玉県	21	岐阜県	31	鳥取県	41	佐賀県
2	青森県	12	千葉県	22	静岡県	32	島根県	42	長崎県
3	岩手県	13	東京都	23	愛知県	33	岡山県	43	熊本県
4	宮城県	14	神奈川県	24	三重県	34	広島県	44	大分県
5	秋田県	15	新潟県	25	滋賀県	35	山口県	45	宮崎県
6	山形県	16	富山県	26	京都府	36	徳島県	46	鹿児島県
7	福島県	17	石川県	27	大阪府	37	香川県	47	沖縄県
8	茨城県	18	福井県	28	兵庫県	38	愛媛県		
9	栃木県	19	山梨県	29	奈良県	39	高知県		
10	群馬県	20	長野県	30	和歌山県	40	福岡県	50	外国

⑦ 勤務先

勤務先名称、所属部・課名まで記入し、ふりがなをふってください。住所と電話番号を必ず記入し、直通、代表のどれかを○で囲んでください。(書類に不備がある場合など、お問い合わせをする場合があります。平日、確実に連絡がとれる番号をご記入願います。

住所には、ふりがなをふってください。

⑧ 勤務先業種コード

現在の勤務先の業種に該当する番号を、次の表の中から1つ選びご記入願います。

いくつもの業種にまたがる場合には、ご本人が担当する職務内容で最も該当する項目を1項目だけお選びください。

いずれにも該当しない場合には、具体的にご記入願います。

番号	職種
1	建設業 (土木業を除く建設業一般) 関係
2	土木業 関係
3	造園業 関係
4	農業土木、林業 関係
5	計画・設計 関係
6	調査・分析 関係
7	教育機関(教職員を含む)・研究機関
8	行政機関(国)・関係機関
9	行政機関(地方公共団体)及び関係機関
10	財団法人・社団法人・特定非営利活動法人等
11	法人格を有さない市民団体等
1～11に当てはまらない場合は、具体的職種を記入してください。	

⑨ 最終学歴

最終学歴の学校・学部・学科名および卒業年月日を記入してください。該当する和暦を○で囲んでください。

⑩ 受験資格

最終卒業に該当する項目に○を付けて、卒業年月をご記入ください。

## 2) 実務経歴書（様式第2号）

- ① 業務内容については、自然再生に関わる事業・業務・活動・人材育成（環境教育を含む）に従事した内容とその期間をご記入ください。
- ② 受験資格に必要な実務経験年数以上となることを確認してください。
- ③ 業務・活動等の年数が重複しないように確認してください。合計と実務経験年数が同じになるように注意してください。
- ④ 受験手数料の振込証明書（コピー可）を、貼付欄にのり付けしてください。枠内に収まらない場合は折りたたんでください。

## 3) 実務経験確認書（様式第3号）

- ① 実務経歴書に記入された経歴の中より、アピールする事業・業務・活動を1つ又は2つ選び、詳しく記載してください。
- ② 実務経験の内容は、「概要」、「技術的特徴」、「成果に対する評価又は効果」等について記入してください。
- ③ 署名欄は手書きで記名、押印してください
- ④ 自然再生士補の方は自然再生士補認定証の写しを添付してください。

### <実務の例>

- ①過去に自然環境が破壊、消失した場所で、潜在的な自然環境、地域文化を理解し、自然環境を再生する事業に携るもの。
- ②公共事業をはじめ、周辺自然環境との連携と保全・育成にかかわる調査、計画、設計、施工、管理、研究に携るもの。
- ③里山環境の保全・育成をとおして地域の自然環境と里山景観の保全、生物多様性の向上にかかわる調査、計画、設計、施工、管理、研究、活動に携るもの。  
環境構成としては、山林環境、二次林環境、畑地、水田、道路、河川(水路)等による。
- ④NPO 活動等、フィールドの中で、自然環境の保全・育成活動を通して、保全管理、維持補修活動に携るもの。
- ⑤環境保全・自然再生に関連した講座や、講習会、現場指導を通して人材育成を推進又は環境教育活動を通して自然との係りを推進するもの。

※以上のような業務・活動等に従事し、内容を確認できるもので、受験者の誓約があることが必要です。

※特に、証明を必要とはしません。

※あくまでも申告となりますが、資格試験においては、経験論述試験、技術論述試験を含み、受験者の自然再生に係る実績を確認する問題を予定しています。


## (2) 申込書等の書式

受験申込みに必要な書類は、次項以降の書式をコピーしてご利用ください。

- ・自然再生士資格試験申込書（様式第1号）
- ・実務経歴書（様式第2号）
- ・実務経験確認書（様式第3号）

様式第1号

自然再生士資格試験申込書

受付番号	※	試験会場	東京会場	
ふりがな				
氏名	姓	名		印
性別	男・女			
生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日 (年齢 歳) (西暦 19 年)			
本籍地	(都道府県のみ記入)			
現住所 (ふりがな)	〒 —			
自宅か携帯か確実に連絡がとれる方を○で囲んでください。	TEL (自宅)	—	—	
	(携帯)	—	—	
	FAX	—	—	
	E-mail アドレス			
勤務先	(ふりがな) 名称			
	所在地 (ふりがな)	〒 —		
	TEL	—	— (直通・代表)	
	FAX	—	—	
	E-mail アドレス			
最終学歴	最終卒業学校名	学部・学科名	在籍期間	
			昭和・平成 年 月 ～ 年 月	
受験資格	該当するものに1つ○を記して、必要事項をお書きください。			
①	四年制大学・大学院卒	【卒業年月】	昭和・平成 年 月	
②	短大卒・専門学校卒・高専卒	【卒業年月】	昭和・平成 年 月	
③	高校卒・高等学校卒業程度認定試験合格者	【卒業年月】	昭和・平成 年 月	
④	自然再生士補認定者	【認定年月】	平成 年 月	
⑤	上記の学歴・資格によらない			

自然再生士資格試験申込書作成上の留意事項

- 様式第1号～3号共通  
筆以外の青又は黒の筆記用具を使用し、文字は楷書で正確に記入すること。(パソコン等による作成可)
- 様式第1号関係
  - ※の欄は記入しないこと。
  - 平成24年度試験会場は、東京会場のみとなります。
  - 受験資格は、該当するものに○を付け、受験に必要な実務経験年数を有すること。

## 実務経歴書

事務所又は勤務先 (部・課まで)	所在地 (市区町村まで)	地位 職名	実務内容	従事期間	
				年・月～年・月	年月数
				年 月～ 年 月	年 月
				年 月～ 年 月	年 月
				年 月～ 年 月	年 月
				年 月～ 年 月	年 月
				年 月～ 年 月	年 月
				年 月～ 年 月	年 月
				年 月～ 年 月	年 月

＜受験手数料の振込証明書貼付欄＞

- ※実務内容については、自然再生に関わる事業・業務・活動に従事した内容とその期間をご記入ください。
- ※受験資格に必要な実務経験年数以上となることを確認してください。
- ※実務経歴書に記入された経歴の中より、アピールする事業・業務・活動を1つ又は2つ選び、実務経験確認書に詳しく記載してください。

様式第3号

**実務経験確認書** 受験者の自然再生に係る実務を確認する書類です。


		申請年月日 平成 年 月 日	
ふりがな 氏名			
住所	〒	—	生年月日
	TEL.	—	大正・昭和・平成 年 月 日生

職業業態	企業で活動・NPO等で活動・その他	該当する活動に○をおつけください。
<p>&lt;実務経験の内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概要</li> <li>・技術的特徴</li> <li>・成果に対する評価又は効果</li> </ul> <p>等について記入してください。</p> <p>実務経験とは、日常的な業務・活動・人材育成（環境教育を含む）をいいます。</p>		

上記のとおり相違ないことを誓約します。	
平成 年 月 日	署名
	印

(手書きで記名、押印してください)

自然再生士資格制度、またはこの受験の手引きに記載されている  
事項に関するお問い合わせ等は、以下にお願いします。

 **財団法人 日本緑化センター**  
自然再生士事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目9番13号  
TEL 03-3585-3561  
FAX 03-3582-7714  
E-mail [saisei@jpgreen.or.jp](mailto:saisei@jpgreen.or.jp)  
HP <http://www.jpgreen.or.jp/>

※お問い合わせ受付時間 10:00~18:00(土日、祝祭日は休日となります)

※試験問題、および合否に関するお問い合わせには応じかねますのでご了承ください。